

# 山川（やまがわ）漁港（鹿児島県指宿市）（第3種）

## ■地区の概要

主な魚種：カツオ

本県の基幹産業の一つである鰹節製造業において、枕崎地区に次いで全国第2位（平成28年；全国の約3割）の生産量を誇るほか、本県唯一の防災拠点漁港である。

## ■事業の目的

鰹節原魚となるカツオは、他地区からの陸送を必要としている。また、海外まき網漁業は近年、他国船籍漁船との競争や入漁料の高騰等に対応するため、漁船の大型化が進んでいる。このため、岸壁の増深と延伸を図るとともに、岸壁背後に衛生管理に対応した荷さばき施設や冷蔵施設を整備する。

## 事業内容:

### ■主な事業量

沖防波堤（新設）、-9.0m岸壁（新設）、  
-9.0m航路（新設）、  
-9.0m泊地（新設）、  
道路（改良）、  
荷さばき所（外港）（新設、改良）、  
荷さばき所（内港）（改良）、製氷施設、  
冷蔵施設

■事業期間： H28～R6

■事業主体： 鹿児島県、  
山川町漁業協同組合

## 位置図



外港地区：高度衛生管理型荷さばき所（R2年供用開始）



【整備前】

岸壁水深:-8m 係留能力:2隻



【整備後】

岸壁水深:-9m 係留能力:3隻